

記入例：離婚後、子を養育している母が親権者を自分に変更する調停を求める場合

受付印	審判 家事 調停 申立書 事件名 (親権者変更)						
<table border="1"> <tr> <td>収入印紙</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>予納郵便切手</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>予納登記印紙</td> <td>円</td> </tr> </table>	収入印紙	円	予納郵便切手	円	予納登記印紙	円	<p>この欄に収入印紙をはる。 1件について甲類審判 800円分 乙類審判 1,200円分 調停 1,200円分</p> <p style="text-align: center;">印紙</p> <p>(はった印紙に押印しないでください。)</p>
収入印紙	円						
予納郵便切手	円						
予納登記印紙	円						

準口頭	関連事件番号 平成 年 (家) 第 号
-----	----------------------

○ ○ 家庭裁判所 御中 平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日	申立人 〔又は法定代 理人など の署名押印 又は記名押印〕	乙野 花子 印
-----------------------------------	---	---------

添付書類	
------	--

申立人	本籍	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。)	
	住所	〒 ○○○ - ○○○○	電話 ○○○ (○○○)○○○○
	連絡先	〒 -	電話 () () 方
	フリガナ氏名	オツノ ハナコ 乙野 花子	大正 昭和 ○ 年 ○ 月 ○ 日生 平成
	職業	会社員	
※ 相手方	本籍	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。)	
	住所	〒 ○○○ - ○○○○	電話 ○○○ (○○○)○○○○
	連絡先	〒 -	電話 () () 方
	フリガナ氏名	コウノ タロウ 甲野 太郎	大正 昭和 ○ 年 ○ 月 ○ 日生 平成
	職業	会社員	

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、申立人、相手方、法定代理人、事件本人又は利害関係人の区別を記入してください。

申 立 て の 趣 旨

未成年者甲野一郎の親権者を相手方から申立人に変更する調停を求め
ます。

申 立 て の 実 情

1 申立人と相手方とは、昭和○年○月○日に結婚しましたが、夫婦間に
不和を生じ、平成○年○月○日に協議離婚しました。その際、相手方の
強い希望により、やむなく長男一郎の親権者を相手方としました。

2 しかし、相手方は、一郎を全く養育せず、離婚後も申立人が一郎を
養育して現在に至っています。

3 一郎は現在小学校6年生で、申立人が親権者でないと、中学進学など
で何かと不便ですのでこの申立てをしました。

(注) 太枠の中だけ記入してください。

※ 未成年者	本籍	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都道府県 相手方の本籍と同じ		
	住所	〒	—	電話 () () 方)
	連絡先	〒	—	電話 () () 方)
	フリガナ氏名	コウノ イチロウ 甲野 一郎		大正昭和 平成 ○年 ○月 ○日生
	職業	○○小学校6年生		
※	本籍	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都道府県		
	住所	〒	—	電話 () () 方)
	連絡先	〒	—	電話 () () 方)
	フリガナ氏名			大正昭和 平成 年 月 日生
	職業			
※	本籍	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都道府県		
	住所	〒	—	電話 () () 方)
	連絡先	〒	—	電話 () () 方)
	フリガナ氏名			大正昭和 平成 年 月 日生
	職業			
※	本籍	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都道府県		
	住所	〒	—	電話 () () 方)
	連絡先	〒	—	電話 () () 方)
	フリガナ氏名			大正昭和 平成 年 月 日生
	職業			

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、申立人、相手方、法定代理人、事件本人又は利害関係人の区別を記入してください。

一般 (/)